

■平成 22 年度当初予算編成に係る公開説明会記録

平成 21 年 12 月 23 日(水)13:30～18:00

社会福祉センター3階大会議室

参加者数 19名

報道機関 1社

出席職員 47名 (うち事業課47名、事務局11名、その他8名)

質疑応答まとめ

◎第一部意見・質疑応答

[予算事業名]

[担当所属名]

「国民体育大会推進費」

企画政策部国体推進課

「公共交通対策費」

市民部交通防災課

「防犯パトロール事業費」

市民部自治人権推進課

「窓口委託事務費」

市民部市民課

「徴収事務費」

税務部収税課

「福祉のまちづくり推進費」

福祉部社会福祉課

「身体障害者福祉一般事務費」

福祉部障害福祉課

「地域生活支援事業費」

福祉部障害福祉課

「ひとり親家庭等児童入学及び就職祝金支給事業費」

健康こども部児童青少年課

「保育園施設整備事業費」

健康こども部子育て支援課

「認可外保育施設利用者・運営助成費」

健康こども部子育て支援課

○「窓口委託事務費」、「徴収事務費」

① 市民課と収税課の事業については、民間委託にしないで、市の職員がやるべきではないのか。

→市民課の窓口の民間委託は、18年度の法改正により可能となり、業務の効率化から実施したが、市民サービスも向上したと考えている。

→収税課の徴収事務の委託については、土日や夜間等に催告業務を委託することで徴収強化をはかるものである。

② 窓口については、委託によって特にスムーズになったという印象はない。いったい何が効率的になったのか。休日開庁のためなのか。プライバシーの問題はどうか。また、徴収について、弁護士に顧問料もあるのに、来庁相談にも支払うのか。

→平成18年度の法改正で窓口業務が民間委託できるようになった。集中改革プランで効率性を求める中で、職員削減計画の中でこれ以上窓口の職員が減るとサービスの低下につながる。委託によりそれなりの効果があったと思う。個人情報については、「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」第25条で秘密保持の義務が規定されているので心配しなくてよい。

→徴収事務費については、弁護士にはまずは法的なバックアップをお願いしようとしており、市税以外の、保育料などの未収債権についても、収税課が、窓口となって相談等をお願いしようとするもの。

○「公共交通対策費」

③ 公共交通について、ノンステップバスは国庫が2分の1だが、これを見込んでの金額なのか。

→国との協調補助となっており、市が150万円補助すると国も150万円補助することになる。これは、バスの購入費ではなくて、ノンステップの機能に対してであり、ノンステップを入れたところにだけ補助をするもの。〔総括 意見・質疑応答〕

④ この金額で運行できるのか。購入はどこがするのか。

→あくまで補助するのはノンステップの機能に対してだけ。バス本体は、事業所が購入するので、市が行うわけではない。〔総括 意見・質疑応答〕

⑤ 先日の公聴会で、志津北部地区が対象であると聞いたが、山万が開発しているところをお手伝いしているようにも見える。地域住民に対しては、説明は丁寧に誤解のないように進めて欲しい。

→市の南部地区と志津北部地区を検討しているが、具体的には先崎とか井野とか、以前バスが運行されていたところ。ただし、東洋バスとか山万のモノレールとか、既存事業所との調整も必要と考える。地域との話は来年度以降も進めていくが、地域の意見も聞きながら、民間事業所と調整し進めていく。

○「福祉のまちづくり推進費」

⑥ 「福祉のまちづくり推進費」のエレベーター設計料は不要では。過去にやったものを使えばよい。

→駅の入口や出口、ホームの形状によって設計も金額も変わる。

○「徴収事務費」

⑦ 納税の督促、現状はどうか。滞納の時効はあるのか。あれば取れなくなる金額は。

→税の時効は5年。不能欠損となった額は、平成20年度 176,762,688円 平成19年度 180,785,467円 平成18年度 202,332,836円 となっている。

◎第二部意見・質疑応答

〔予算事業名〕

〔担当所属名〕

「特定疾患見舞金支給事業費」	健康こども部健康増進課
「合併浄化槽普及促進費」	土木部下水道課
「商工一般事務費」(産業振興施策の推進について)	経済環境部商工観光課
「観光イベント事業費」(市民花火大会交付金)	経済環境部商工観光課
「市道Ⅰ－49号線(佐倉城下町通り)整備費」	土木部道路建設課
「3-4-5 井野・酒々井線外1路線整備費」	土木部道路建設課
「勝田台・長熊線整備費」	志津霊園対策室
「岩名運動公園拡張整備事業」	都市部公園緑地課
「(仮称)佐倉西部自然公園整備事業」	都市部公園緑地課
「公園施設維持管理費(市民協働事業)」	都市部公園緑地課

○「合併浄化槽普及促進費」

① 市の下水道整備は進んでいるが、他のところが整備していない。それについてどう考えているか。浄化槽も効果はあると思うが、そういった状況では効果が出てこない。どう考えているか。

→下水道整備については、佐倉市は91%だが、近隣市では遅れているところもある。印旛沼流域市町村関係の協議会で、今後も機会あるごとにお願ひしていきたい。

② 浄化槽については、佐倉市だけやっても、他市が汚い水を流しているのであれば効果がない。その前に、例えば学校の耐震化を進めるとか、安心安全など他にやるべきものに回した方がよいのではないか。

→流域市町村の環境整備が進まないと印旛沼の水質が良くなれないと言うことはあるが、下水道や浄化槽は水質面だけでなく公衆衛生上の効果もあり整備推進を進めていく。〔総括 意見・質疑応答〕

③ 印旛沼の関係は、他の市に働きかけて効果のあるように進めて欲しい。これを進める立場にいるのが市長、知事がトップで、市長が副だが、遠慮して言っていないようだ。知事に対しても発言してもらいたい。

→市としても、一步一步進めていくのが、浄化に寄与するものと考えている。

○「商工一般事務費」(産業振興施策の推進について)

④ 産業振興会議、こういった活動にはすでに取り組んでいる団体があると思うが、それとの整合性はどうか。スクラップアンドビルドを考えているか。

→産業振興会議について。産業振興施策については、確かに市民も加わって協議しているところ。今回の条例では、その付属機関として意見集約を進めていく。

⑤ 産業振興条例について、市のHPで探したが出てこない。市民が内容を知らないで、議会だけで審議しているという印象。

→条例のHP公表は、まだ制定されたばかりなので。しかし、パブリックコメントとして、HP上で意見公募は行った。産業振興条例については、いろいろな事業の関連性を深め、商店主などとの連携や意見も取って検討していきたい。

⑥ 産業振興条例については、当市の歴史や自然の特性を分析することのだが、今までやっているのではないか。

→産業振興ビジョンの業務委託については、それをどう活かしてどう進めていくのか、専門的立場から検討していくためのもの。

⑦ 産業振興条例についてHPに出ていないとのことだが、議会の議案もHPに出ているれば、市民も理解が深まるいいチャンス。ぜひ出してほしい。(要望)

⑧ 商工一般事務費について、市は市民参加協働事業と大きなスローガンを掲げているが、これはそれに当てはまる。市民カレッジではまちづくりやボランティアの養成を行っているが、まちづくりは市民が参加してこそ実行力がある。現に委員会があるのであれば、それを機能させるべきで、機能していないからまた作る、というのではない。協働という市のスローガンをふまえて。

→市民参画、カレッジの皆様やOBには協力をいただき感謝する。委託については、あくまでも施策に結びつく資料として、専門的見地から分析し、産業振興に向けての、市の特性を生かした情報整理を進めていくようにする。〔総括 意見・質疑応答〕

○「観光イベント事業費」(市民花火大会交付金)

⑨ 花火大会も、お金があればいいが、無い中では苦しい。京成やJRの乗客がどのくらい増えていて、商店街もどのくらい増えているのか。経済効果というが、それほど増えているようには見えない。チューリップのように、ある程度長期にわたるものの方にお金をかけたほうがいいのか。

→花火大会の経済効果については、6千万ぐらいだったと記憶している。

⑩ 花火大会については、毎年やらなくてもいいのではないか。

→花火大会は、来年度は 50 回を迎え、歴史がある。市民に夢を与える面もある。厳しい状況だからこそ夢を与える事業としてやっていきたい。

⑪ チューリップは私たちボランティアが植えて、花が咲けば商工会議所が持つていく。商工会議所は自分たちが汗をかいて考えてやっているのか。

→花火やチューリップまつりのボランティアは、商工会議所でなく観光協会かと思うが、観光協会の事業として補助事業で行っているものはその効果を見極めている。

〔総括 意見・質疑応答〕

○「勝田台・長熊線整備費」、「岩名運動公園拡張整備事業」

⑫ ラグビー場については反対。ラグビーをやっている人は佐倉市に何人いるのか。この整備工事は1億だが、全年度で1億なのか、今年度だけで1億なのか教えて欲しい。関連して、仮に3億円以下だとすると、ここは 2.2 ヘクタールだが、長熊線は 2.5 ヘクタールでたしか7億3千万だったと特別議会で記憶しているが、相対的な金額が合わないのではないか。

→このグラウンドは多目的に使用できるもので、補助グラウンドとしても利用する。ラグビー人口について把握はしていないが、上座総合公園では活動していると聞いている。1億円は来年度造成の事業費で、補助事業として認可を受けているのは全体で9億2千7百万円ほど。本格的な整備にはまだ事業費と時間が必要。

→7億3千万、造成工事相当額との事、議会でも審議いただいたが、移転代替地は下志津畔田というところだが、実施設計も含め、18 年度の県の積算基準で算定。22 年度以降は出来高払いで支出していく。

○「勝田台・長熊線整備費」

⑬ 志津霊園については、二重払い的なものも含まれているのではないか。工事費の単価はどの基準で出しているのか。

→ 部分的に二重払いではないかとのことだが、墓地使用者には1円も支払っていない。本昌寺には、協力会から1億5,000万円が支払われたが、平成16年に市へ返還されている。

墓地移転補償費の積算は、千葉県で採用している関東地区の基準を導入しており、墓地移転代替地の造成工事費の設計、積算に当たっては、千葉県の積算基準により算定している。

◎第三部意見・質疑応答

〔予算事業名〕	〔担当所属名〕
「小学校コンピュータ利用教育費」	教育委員会学務課
「中学校コンピュータ利用教育費」	教育委員会学務課
「小規模校学校活力向上事業費」	教育委員会学務課
「小学校体育施設整備費」	教育委員会教育総務課
「中学校体育施設整備費」	教育委員会教育総務課
「小学校施設改築・改造費」(臼井小学校体育館)	教育委員会教育総務課
「中学校施設改築・改造費」(志津中学校体育館・佐倉中学校外構)	
教育委員会教育総務課	
「本佐倉城跡保存整備費」	教育委員会文化課
「佐倉・城下町400年記念事業」	教育委員会文化課

○「小学校コンピュータ利用教育費」、「中学校コンピュータ利用教育費」

① 小学校のコンピュータは 1000 台あると聞いたが、1000 台を一つのサーバで管理することは可能か。また、既存のパソコンを廃棄することだが、そのOSは何か。

→サーバ管理については、サーバに入れているものもあるし、クライアントに入れているものもある。コスト面を比較してサーバの方がよければそのようにしている。廃棄パソコンのOSは、XPもあるが、Windows95 や 98、それ以前のものもある。

② G-mail について、学校教育では教えているのか、また浦添のパソコンシステムが安くできているとのことだが、その辺の取り組みを教えて欲しい。

→G-mail は今後整備を進めていきたいと考えているが、情報セキュリティの問題もあり学校外での使用は今のところ考えていない。使い方の教育については、指導課の担当に伝えておく。

→コンピュータ教室で学習するので、ツールを持ち出すことはできない。学習したことを資料として使えるようにしたい。

→浦添の例は承知していない。

③ コンピュータや英語教育も世界の流れであり大いにやって欲しいが、数学とか科学とか、基礎的なものに対する市の考え方は。

→学習指導要領の改正で、一つには道徳の充実、それと算数・数学・理科の時数の増が言われており、理科備品の充実など対応をしていきたいと考えている。問題は、基礎的な国語・算数・理科など、子どもが集中して行えるように、教員も資質を高めるよう指導していく。

④ 不良サイトを見ないようにする対策はしているのか。

→フィルタリングソフトを全学校に配り制限している。

⑤ フリーの情報、ウィキペディアとか、これをうまく使って、また情報を発信するとかの教育は。

→後日であれば、指導課より回答させる。

◎その他 30 事業以外の事業、あるいは全体にかかる質疑応答

① 今回提示されている事業は一部に過ぎないので、もう少し幅広く予算が開示してほしい。

→次年度以降、よりわかりやすくしていきたい。〔第一部 意見・質疑応答〕

② 30事業を選んだ基準について、もっと事業はあるはずだが。

→政策的経費は 220 事業あるが、その中で金額が1千万以上のもの、あるいは新規や重要性など特徴のあるものを選んだ。〔第一部 意見・質疑応答〕

③ 国体国民体育大会推進費は新規なのか。毎年やっているのに。

→金額が大きいのと、来年佐倉市でも開催されることを知ってもらいたいので選んだ。
〔第一部 意見・質疑応答〕

④ 公開説明会はいい試みだが、意見の締切が 25 日だと、あと 2 日しかなく、意見に反映できない。もう少し、余裕のある締切にすべきでは。

→期間が短いことは了解しているが、予算編成の日程から、12 月中にはある程度金額を固めなければならない。もっと早く説明の機会を、とのことだが、国の動きも不透明な状況で、事務の都合で調整できなかった。理解して欲しい。〔第一部 意見・質疑応答〕

⑤ 財政状況について。資料表4の財政調整基金の取り崩しだが、現在基金はどのくらいあるのか。表5の義務的経費は、これは固定費として見ていいのか。70%ぐらいあるが、事業費としてバランスにかけているのではないか。

→財政調整基金は 21 年度末で 22 億見込んでおり、そこから 10 億円取り崩すとしている。義務的経費は 288 億、固定費とのことだが、意味合い的には固定費だが、若干異なる。もう少し減らせないかとの事だが、佐倉市は経常収支比率が高く、これを改善する必要はある。〔第一部 意見・質疑応答〕

⑥ 経常経費の見直し状況を昨年度は出したが、これくらいのレベルの資料は出してもらえないのか。

→次年度以降出ささせていただく。〔第一部 意見・質疑応答〕

⑦ 平成 22 年度に向けての状況について、人件費が減少しているとのことだが、具体的にどのように効率化を図っているのか。

→人件費の削減は、民間委託や指定管理の導入、民間ノウハウを活用し経費節約

を図っており、事業も見直して職員数も5年で約 120 名減としている。〔第二部 意見・質疑応答〕

⑧ 第一部から第三部にまで共通して、いくつかのプロジェクトは同じようなものがあるかもしれないが、串刺ししていくようなマルチプロジェクトの考えはないか。

→串刺し・マルチプロジェクトについて。例えば日米150周年記念事業など、内容によっては、課をこえて検討、実施している。〔第二部 意見・質疑応答〕

⑨ FMやLCCも考えてやっているのか。単年度でなく複数年度で考えてやった方がいいものもあるはず。

→FMやLCCも検討の段階であるが、工事も単年度でなくFM担当で検討して進めているところ。〔第二部 意見・質疑応答〕

⑩ 今日の説明の中になかったが、市民の要望について、回答をネットで配信できるようなシステムはないのか。

→多くの要望をいただいているが、個人を特定できるものはすべて回答している。匿名のものにはできない。一般的に質問の多い事項については、取りまとめてHPに掲載している。〔第三部 意見・質疑応答〕

⑪ 配信しているとのことだが、市民カレッジでまちづくりを専攻し、防犯・視角の問題を市に出したが、一切回答がない。

→要望等については回答させてもらっているが、今後そういう形での配信も研究していきたい。〔第三部 意見・質疑応答〕

⑫ 交通防災関連で、消防自動車は倉庫の中に入っているが、地区によっては消防署から5分もかからないで消防車が来る。地域性に合わせた車の整備は必要と思う。今回、消防団に2千万円かけるとなっているが、早く検討しなければいけない。消防団については、市としてもプロジェクトチームを作るとか、全般的に見直す必要がある。

→消防団は、募集してもなかなか集まらない状況にもある。これからも集めていく。〔総括 意見・質疑応答〕

⑬ 女性消防団は。あと消防団に年齢制限はあるのか。

→今はない。女性消防団は現在16名活躍してもらっている。〔総括 意見・質疑応答〕

⑭ 消防団について、年齢制限がないのをなぜ市民に周知しないのか。あと、後援会

が金を集めているがどうなのか。消防団の出納管理はいい加減。市としても指導すべき。

→後援会費については、市として集めなさいとは言っていないし、指導もできない。年齢制限の撤廃については、周知していく。〔総括 意見・質疑応答〕

⑮ 17 万市民でHPを使っている人が何%いると考えているのか。情報を市民にいかにも早く着くか、どう工夫するか考えているのか。場合によっては広報紙のページを増やすとか考えているか。

→HPについて、アクセス数は年間80万件と記憶している。なるべく早くとのことだが、広報紙やCATVなど活用できるものを使っていきたい。〔総括 意見・質疑応答〕

⑯ 最初に市の財政についての話があったが、市の借金はいくらで、市民一人当たりいくらなのか。

→市の借金だが、20年度の普通会計で356億円、市民一人当たり20万3千円となっている。〔総括 意見・質疑応答〕

⑰ 来年のこの会においては、この資料を事前に配って欲しい。またスケジュールも前倒しでやって欲しい。

→説明会の前に資料を出して欲しいとの事、できるだけ工夫していく。〔総括 意見・質疑応答〕

⑱ 審議会等の情報を市民に対して1週間前までに出すとされているようだが、少なくとも10日ぐらい前にして欲しい。

→情報はなるべく早く多く出すようにしている。こうほう佐倉、CATV、HPなど活用する。一部地区回覧による情報提供もあるが、多いのでしぼって欲しいとの事でもある。審議会の公表は、最低でも1週間としており、決まったら速やかに情報をお知らせするようにしたい。1か月前に決まれば、日程だけでなく議題も決まり次第公表していくよう徹底する。〔総括 意見・質疑応答〕

⑲ 今日の資料には水の予算が出ていない。国との関係もあり予算計上しなければならぬが、動きによっては見直すと思うがいかがか。7、500万円もあるので、これが無くなれば市の財政にも寄与すると思うのでよろしく願います。

→八ツ場ダムの関係かと了解するが、これは印旛広域水道を通じて行っている。国土交通大臣は中止と言っているが、佐倉市は暫定井のこととかあり、今でも不足する。中止について事前に意見表明すると国からペナルティのこともあり、また印旛郡11市町村全体で行っていることでもあるので、状況を見据えて検討していきたい。

〔総括 意見・質疑応答〕

20. 全体的なこと。先ほど今回の 30 事業をどういった基準で選んだかを聞いたが、来年はもっと効果のある事業、私たちがそう思えるようなものを選んでほしいと思った。

【要望】〔総括 意見・質疑応答〕

21. 今回の事業説明全般としてわかりにくかった。こうした事業が 5 年後 10 年後どうなるのか、その全体のプロセスを、視覚に訴えた形で出してほしい。【要望】〔総括 意見・質疑応答〕

22. 自治体運営に対する市民参加は、パブコメとかいろいろなプロセスを経て条例とか議案が出されているが、その情報提供が進んでいない。

→条例案の提案のHPでの事前公表、検討させてもらおう。〔総括 意見・質疑応答〕

23. 部長も出席してほしい。そうすればすぐにやめるとか見直すとか、すぐ出てくる。企画政策部を中心に見直してほしい。【要望】〔総括 意見・質疑応答〕

24. 今日也大勢の市民が来れば。もっと来れるような、例えば託児コーナーを用意するとか、飲食を自由にするとか、出入り自由にするとか、気軽に来られるような形を検討して欲しい。

→今回初めて行った。内容について検討していきたいが、なるべく多くの人に来てもらえるよう検討していきたい。〔総括 意見・質疑応答〕

